



「最近の花粉症事情」

花粉症とは、風媒花の花
粉が抗原（アレルゲン）と
なり、それを感作した免疫
によって粘膜で起こる炎症
症状を言います。くしゃみ、
はなみず、はなづまり、目
のかゆみに悩まされる季節
性のアレルギー性結膜炎と
鼻炎の患者は年々増加し、
最近では幼児や年配者にも
広がりをみせています。

花粉症を引き起こす風媒
花のうち、スギ以外の樹木
ではヒノキ、草本ではイネ
科植物が注目されています。
ヒノキ花粉にはスギ花粉と
共通性があり、スギ花粉症
患者の多くはヒノキ花粉症
も発症することがわかって
きました。スギ花粉は年末
から飛散し始めるので、ヒ
ノキと合わせて花粉に暴露

原因植物の飛散時期カレンダー（近畿） ■木本植物 ■草本植物

植物名	飛散時期(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スギ													
ヒノキ													
ハンノキ(オオバヤブアザミ)													
クリ													
コナラ													
ヨモギ													
ブタクサ													
セイトカアキノキリンソウ													
ススキ(イネ科)													
カモガヤ他(イネ科)													

される期間は3〜6ヶ月に
及びます。イネ科の花粉も
春と秋に2回、飛散のピー
クがあり花粉の散布期間が
長いことは同様です(図)。
繰り返し花粉に暴露され
ることにより、免疫応答の
遅い年配者や、いまだ免疫
システムの確立していない
幼児にも花粉症が発症しま
す。とくに幼児では喘息や
アトピー性皮膚炎の合併が
多く、アレルギーマーチと
いって粘膜や皮膚のアレル

ギー症状が次々と現れるこ
とがあり、成長するまで長
期間苦しみます。花粉症は、
しっかりと治療することが
急務となっています。

症状のうち、はなづまり
と目のかゆみが集中力の低
下を招くつらい症状です。
目と鼻は鼻涙管でつながっ
ており、粘膜を介した結膜
―鼻腔反射で花粉症の症状
が連動しやすく、はなづま
りがあると点眼薬が効きに
くくなります。はなづまり
が放置されて結膜炎が慢性
化した例も多くみられます。

このような場合、かゆみ
をとる抗ヒスタミン薬の
他、作用の違う薬を組み合
わせて使用します。ある程
度の期間、薬を止めずに続
けられるよう医者と患者で
協力しあうことが効果的な
治療になります。

(院長 伊田 宜史)

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

伊田眼科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	△	○	○	△
18:30	○	手術	○	△	○	○	△

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日
TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズIIビル1階 <http://www.ida-ganka.com>

